



ゆう

発行／岩国市社会福祉協議会由宇支部
岩国市由宇町中央1-8-35 ☎63-3022
印刷／松井印刷株式会社 岩国市美和町茨前446-3



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成金により作成しています。

由宇町ボランティア連絡協議会

視察研修



令 和7年11月14日(金)、由宇町ボランティア連絡協議会の視察研修が行われました。

この視察研修は、先進的なボランティア活動の事例を学ぶことで、ボランティアの資質向上を目指すとともに、視察先のボランティアとの交流を深めることを目的としています。

このたびは、平生町ボランティアグループ連絡協議会を訪問し、活動内容の紹介を受けた後、交流会を実施しました。同じボランティア活動に取り組む仲間として、参加者同士で活動に関する課題や工夫について意見を交わし、和やかな雰囲気の中で交流することができました。参加された皆さんにとって、今後の活動に役立つ貴重な情報を共有する場となったようです。

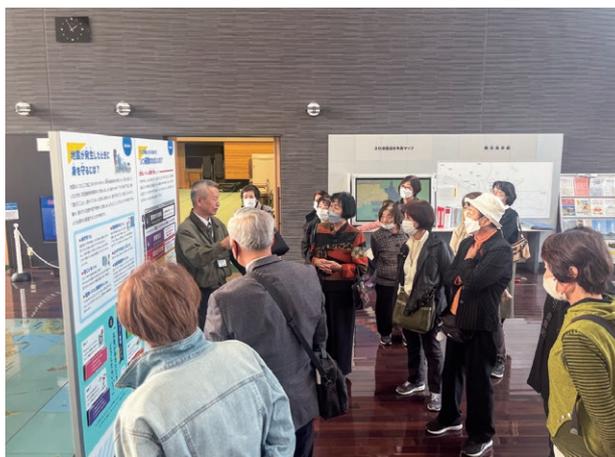
視察研修

平生町ボランティアグループ連絡協議会は、16団体が登録されており、平生町広報誌の音訳や点訳、高齢者向けの給食サービス(お弁当作り・配食)、高齢者の見守りなど、団体によって様々な活動が行われています。

また、個々のグループだけでなく、協議会としても積極的に活動を行っており、主な行事として「あいあむフェスタ」があります。あいあむフェスタでは、バザーの出店や募金活動など、様々な企画が実施されており、ボランティアだけでなく、地元の小・中学生や高校生も協力して運営されています。学生との協力については、点字や手話などのボランティアグループが学校の授業で訪問することがきっかけとなったそうで、普段からの交流が行事への参加につながっているとのことでした。

研修の最後には、平生町ボランティアグループ連絡協議会の方による手話とハーモニカの演奏にあわせて、参加者全員で「ふるさと」を歌いました。その後、アンコールの声があり、「瀬戸の花嫁」も演奏していただき、皆さんで楽しく歌いながら交流を深めることができました。

今回の研修は、平生町ボランティアグループ連絡協議会の皆さんをはじめ、事務局を務めておられる平生町社会福祉協議会のご協力もあって、とても充実したものとなりました。



手作りのケーキと
ジャムも
いただきました!



午後からは、山口県大島防災センターの見学を行いました。同センターは、南海トラフ地震への対策として整備され、平時は展示施設などを通じて地域の防災力の向上に貢献しています。今回の見学では、展示施設を通じて、過去の災害の記録や地震・津波が起こる仕組み、南海トラフ地震の脅威について学びました。さらに、防災グッズや避難所で活用されるダンボールベッドや簡易トイレなども見学し、参加したボランティアの皆さんの防災意識を高める貴重な機会となりました。



神東小学校 「福祉教育」



9月18日(木)神東小学校で、由宇町のボランティアグループ「手話サークル」による手話の授業が行われました。この日は参観日で、5・6年生の児童5名とその保護者の皆さんが参加しました。

授業では、はじめに自己紹介として「自分の名前」と「家族構成」を手話で表現しました。その後、応用編として手話歌に挑戦し、童謡の「にじ」を音楽に合わせて表現しました。

最後の質問コーナーでは、児童からは「野球や水泳、バスケットは手話でどう表現するの?」「お腹がすいたと言いたいときは?」といった質問がありました。また、保護者の方からは「早く勉強をなさいます手話でどう表現するのですか?」といった

質問もあり、皆さんで盛り上がりながら楽しく手話を体験しました。

手話は「視覚言語」であり、手の動きだけでなく顔の表情も大切な情報の一つです。今回の授業を通して、表情豊かに伝えることで、より心が通じ合えるということも学びました。

～YOU・ゆう・フェスタ2025～

フードドライブの実施報告



10月25日(土)、潮風公園みなとオアシスゆうで開催されたYOU・ゆう・フェスタ2025の会場で、NPO法人フードバンク山口いわくにステーション(岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会が運営)の活動としてフードドライブを実施しました。

当日お受けした食品と、他の日に岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会の窓口でお受けした食品をあわせて、約455.7kgの寄付をお受けしました。(寄付者の意向を確認のうえで一部はNPO法人フードバンク山口いわくにステーション以外でも活用されます)

フードドライブの実施前は、NPO法人フードバンク山口いわくにステーションでは、お米などの食品が不足しており、配布希望に応じたお渡しに難しい状況もありました。しかし、皆さんのご協力のおかげで、現在は希望通りにお渡しできるようになりました。

ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

「フードドライブ」とは…

ご家庭などにある食べきれない食品を集めて、食にお困りの方を支援する団体や子ども食堂などに寄付する活動です。



第13回

赤い羽根チャリティ グラウンド・ゴルフ大会



令和7年11月18日(火)、由宇グラウンドで、第13回赤い羽根チャリティグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

当日は秋晴れで、時折木枯らしが吹く肌寒い気候ではありましたが、会場は終始、笑顔があふれる和やかな雰囲気になっていました。

参加者は、昨年に続き、ゆうスポーツクラブグラウンド・ゴルフ部、和泉同好会(南岩国)、つづ愛好会(通津)に加え、今年は徳山グラウンド・ゴルフ協会や熊本グラウンド・ゴルフ協会など、岩国市外からの参加もあり、総勢75名となりました。

参加者は16組に分かれ、はじめの掛け声で一斉にスタートしました。皆さん、入賞を目指しつつ、互いに声を掛け合いながら楽しくプレイされていました。

参加費は毎年、赤い羽根共同募金に募金していただき、今回の募金額は38,750円。これまでの募金とあわせると総額416,494円になります。皆さんからの募金は、地域団体やボランティア団体などの由宇町を良くする活動に役立てられます。

生活支援体制整備事業

便利な生活情報を掲載

岩国市社会福祉協議会では、日常生活上の困りごとを地域住民がささえ合いながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域住民による話し合いの場づくり「ご近所ささえ合い会議」や、身近な地域でのささえ合い活動に参加するボランティアの養成に取り組んでいます。

このたび、各地域の「ご近所ささえ合い会議」でまとめられた便利な生活情報の一部を岩国市社会福祉協議会のホームページに掲載いたしました。

下記のURLを入力、またはQRコードを読み込んでホームページにアクセス

【URL】 <https://u5xmw.hp.peraichi.com/>



【QRコード】



- 弁当や日用品を配達してくれるお店
- 移動販売のお店
- タクシー会社
- ふれあいいきいきサロンの情報 など…



便利な生活情報が掲載されていますので、ぜひご利用ください。

「再生紙を使用したトイレトペーパーの寄付」

株式会社森野組様



株式会社森野組様は、由宇町を中心に事業を展開され、「このまちを造りたい、このまちを守りたい、未来へつなげたい」をスローガンに、土木・建築・港湾・鉄道・空港など、多岐にわたる建設工事を手がけておられる企業です。昭和21年の創業以来、地域とともに歩み続けてこられました。

このたび同社では、地域貢献の一環として、工事現場の紙のごみを原料にした再生紙トイレトペーパーを制作され、「地域の福祉に役立ててほしい」と寄付していただきました。

この再生紙トイレトペーパーは、岩国市社会福祉協議会由宇支部を通じて、由宇・通津地区の社会福祉法人が運営する各社会福祉施設へお届けし、活用していただくこととなりました。

株式会社森野組様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

寄付のカタチ

「お金と手芸品の寄付」

ハーブの会様

ハーブの会様は、毎週月曜日にメンバーが集まり、和やかな雰囲気の中で、楽しく手芸品を制作しておられる由宇町のボランティアグループです。

皆さんが心を込めて制作された手芸品は、毎年、YOU・ゆう・フェスタなどのイベントへ出店され、その売上を岩国市社会福祉協議会由宇支部へ寄付していただいています。

このたび、長年にわたり寄付を通じて社会福祉事業への多大な貢献をされたことに感謝の意を表し、岩国市社



会福祉協議会会長より感謝状を贈呈いたしました。

また、岩国市社会福祉協議会由宇支部が、地域のふれあいいきいきサロンへ貸し出しているレクリエーション用具について、保管ケースがなく持ち運びに不便を感じている状況を知った同会の皆さんが、各用具に合わせたケースを制作して、寄付してくださいました。さらに、地域の方へ貸し出している車椅子についても、保管用カバーを制作して、寄付してくださいました。

ハーブの会様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。



レクリエーション用具のケース



善意のご芳志

皆さまのご芳志に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

令和7年9月1日～令和7年11月30日受付分（ご了解を頂いた方のみ掲載しております）

■ 一般寄付

【お金の寄付】

- ハーブの会 様
- 匿名希望 様

【食材の寄付】

- お米 蔵田静紀 様
藤井トミ 様
山中尚 様
匿名希望 様 4名
- コーヒー 平岡鋭副 様
- 調味料 匿名希望 様
- レトルトカレー・アルファ米 匿名希望 様
- お菓子 匿名希望 様

【物品の寄付】

- はがき・切手 稲村通和 様
匿名希望 様
- 商品券
ゆうスポーツクラブ グ라운드・ゴルフ部 様
- トイレットペーパー
(株)森野組 様
- AI機器 匿名希望 様



■ 指定寄付 (老いも若きもゆうあい子ども食堂)

【お金の寄付】

- 匿名希望 様

【食材の寄付】

- お肉 (株)ミコー食品 様
- お米 匿名希望 様
- ジュース 匿名希望 様
- みかん 匿名希望 様

【物品の寄付】

- 雑貨類 匿名希望 様

ゆうあい子ども食堂へのご支援、ありがとうございました。

「寄付」というカタチの
地域貢献。
皆さまの想いを福祉のまちづくりへ



「書き損じはがき」

地域のために役立てませんか

書き損じてしまった年賀はがきなどはありませんか。もう使うことはないからと捨ててしまうのではなく、ご寄付としてお持ちください。地域の福祉活動のために活用させていただきます。

書き損じはがき以外にも、未使用の切手、使う予定のない商品券などの金券も受け付けています。

受付窓口 岩国市社会福祉協議会由宇支部

※ご希望に応じて「社協だより」に寄付者のお名前を掲載させていただきます。

書き損じはがきが活用されるまで

「善意銀行」へのご寄付のお願い

01

ご家庭にある書き損じはがきをお持ちください
名前が書かれているなど気になる場合には、気になる箇所をマジックで塗りつぶしていただいても問題ありません。

02

郵便局で新しい切手に交換します
手数料が引かれた分が切手になります。

03

地域のボランティアやサロンの活動に関する書類の発送などに使います

04

使われた切手と同じ金額が節約されるので、その分は地域の福祉活動で使われる事務用品の購入等の別の事務費に活用します

書き損じはがきを切手に交換して使うことは、資源の有効活用にもつながります。



相談無料

福祉相談のご案内

お問い合わせ・ご予約

岩国市社会福祉協議会
由宇支部 ☎63-3022

弁護士 無料法律相談
(要事前予約)

会場

岩国市社会福祉協議会 由宇支部

相談日

1月27日(火)
3月24日(火)
10:00~12:00

補聴器相談

会場

岩国市社会福祉協議会 由宇支部

相談日

3月3日(火)
9:30~12:00

人権・心配ごと・
行政相談

会場

由宇文化会館

相談日

2月3日(火)
9:30~12:00